

受講者募集

令和7年度CAS-K子育てサポーター養成講座

こどもそだてサポーターズ久留米 養成講座



- ・一時保育あり
(対面講座のみ)
- ・受講料無料



ハイブリッド
全4回
講座

この養成講座は、久留米市を
「体罰のない、子どもとおとなの笑顔があふれるまち」にするため
「みんなで子育て・のびのび子育て・らくらく子育て」を実現する、
支援者向けの知識とスキルを深める全4回の連続講座です。

教育関係者、保育関係者、医療・保健関係者など 久留米市で子ども子育てに関わっている方、
あるいは今後 関わってみたいと考えている方のご参加をお待ちしています。

- ・40名程度募集
- ・全講義受講しレポート提出した方に修了証を交付

開催方法	会場 等	日 時
第①回 オンライン講義	 録画は ありません	2月26日 (木) 18:30~20:30
第②回 オンデマンド学習	 YouTube 期間中お好きな時間に 何度でもご覧ください	2月26日 (木) ~ 3月 7日 (土)
第③回 対面講義	野中生涯学習センター 本館1階軽運動室	3月 7日 (土) 10:00~13:00
第④回 対面講義	野中生涯学習センター 本館1階軽運動室	3月15日 (日) 10:00~13:00

申し込みは電子申請フォームから

<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/OcTbIXAc>

【申請用QRコード】

お問い合わせ

久留米市役所 家庭子ども相談課 ☎0942-30-9063

詳しくは裏面をごらんください



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



養成講座お申し込み方法と内容について

書類の添付が可能なメールアドレスでお申し込みください。



【申請用QRコード】

受講希望者は、QRコードを読みとり、電子申請フォームよりお申し込みください。

電子申請用URL (<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/OcTbIXAc>) からもお申し込みが可能です。

- ▶ 40名程度募集。原則として久留米市にお住まい又は勤務されている方で全講座受講できる方を優先します。
- ▶ 第1回講座の資料は事前にメールでお送りしますので、電子申請の際には必ず書類添付が可能なメールアドレスを記入し、受講時には各自印刷等をして手元にご準備ください。
- ▶ 第1回講座は、ZOOMミーティングを使用し、対話型で行います。Wi-Fi環境が整った場所での受講をお願いします。
- ▶ 第2回講座はYouTube動画を限定公開します。期間中は何度でも動画閲覧できます。
- ▶ 第3回・第4回講座は演習を交えた対面講座です。一時保育あり（要予約）。
- ▶ 各回の講座終了後には、アンケートフォーム型のレポートを提出していただきます。
- ▶ 全講座を履修、レポート提出された方には修了証をお渡します。

講座の概要

第①回

- ・ **イントロダクション** CAS-Kの目的、概要。自己紹介等。
- ・ **ベクトルを合わせる** アクティビティ・権利を整理する・権利を落とし込む
- ・ **アタッチメント形成と発達** 子どもとその発達をどう考えるのかをアタッチメントを軸に紹介します。

第②回

- ・ **子育ての考古学** 子どもを家族や社会で育てることで、人類は進化してきたことを物語形式で紹介します。
- ・ **エンパワメント** 近代の移動と情報の効率化による暴力の固定化の中で、新たに始まった教育・支援哲学を紹介します。
- ・ **セルフケア** 支援することは他者の苦痛にかかわることであり、その活動が不調を引き起こすこともあります。自身の健康を維持するための考えや方法を紹介します。

第③回（対面講座）

- ・ **家族の変遷** 近代社会活動が盛んになると子育て家族の存在基盤が揺らぎ始めます。女性に押し付けられようとした家族制度と子育てを平等化し再構築する試みを紹介します。
- ・ **暴力の構造** 差別を固定化させる暴力の構造を学びます。なぜ子どもに暴力が向かうのか、加害者心理と被害者心理の理解に繋がります。
- ・ **虐待を防ぐ** 人間は支援と依存のバランスが崩れると支配や暴力になります。暴力を見逃さないことが子どものSOSを見逃さない対応に繋がります。
- ・ **こどもの声を聴くアドボカシー I** 法の理解とアドボカシー活動の意味と意義を整理して紹介します。

第④回（対面講座）

- ・ **こどもの声を聴くアドボカシー II** 対話の仕方、日常の中の権利意識を具体的な演習で学びます。
- ・ **心理的安全性** 支援はチームで行われ、能力が最も発揮されるのは心理的安全性が確保される時。支援者が陥りがちな「叱る依存」についても考えます。
- ・ **ペアレント・トレーニング** 子育ての手法を整理し、保護者が実践するプログラムから、孤立化を防ぐ考え方を紹介します。
- ・ **演習とディスカッション**
- ・ **クロージング** 全体を振り返り、感想を語り合います。

講師 NPO法人 にじいろCAP

（代表よりメッセージ）



子どものことを理解できたり、上手に対応できたりしても、子ども理解と子育て支援とは、また違いがあります。子どもへの理解と同時に、保護者や家族の行動の裏にあるさまざまな背景を推測し、あらゆる事態に備えて、孤立を防ぐ支援が必要です。多くの知識と理論に基づくスキルを手に入れてください。こども子育てサポートに携わる方々にこそ、受講いただきたい内容です。

皆様のお申し込みをお待ちしています。



申し込みは電子申請フォームから

<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/OcTbIXAc>

主催 久留米市

実施 特定非営利活動法人にじいろCAP